リチウムイオン電池の混入が原因で火災事故が多発!!

捨てる時は必ずルールを守って!



環境省リチウムイオン電池
火災防止啓発キャラクター
「リチウム蓄電池の疾走」

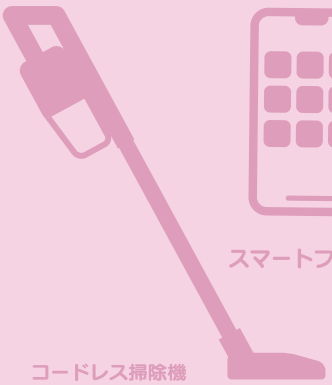
©環境省



デジタルカメラ



ワイヤレスイヤホン



コードレス掃除機

スマートフォン



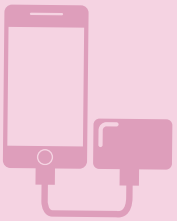
加熱式たばこ



ハンディファン



ノートパソコン



モバイルバッテリー



電動歯ブラシ



電気シェーバー



環境省リチウムイオン電池
火災防止啓発キャラクター
「たぬも」

©環境省

リチウムイオン電池のごみ分別方法はお住まいの市町村のルールに従ってください

愛知県

愛知県環境局資源循環推進課

リチウムイオン電池を理解して火災事故を無くそう！

リチウムイオン電池は、身の回りの製品に広く普及している一方で、強い衝撃や高温環境に弱く、それらが原因で発火に至ることがあり、ごみ処理施設等で火災等が発生しています。ご家庭からリチウムイオン電池やリチウムイオン電池を使用している製品を捨てる場合は、**お住まいの市町村のルール**に従ってください。

そのモバイルバッテリー、捨て方は本当に大丈夫？捨てる前にルールをチェック！

リチウムイオン電池の「3つのC」

賢く選ぶ
Cool choice

1. 購入前に、販売事業者の連絡先や製品情報、リコール情報を確認する
2. PSEマークやリサイクルマークが表示されているか確認する
3. 非純正品については取り付けようとしている製品のホームページに注意喚起が掲載されていないか確認する
4. 購入時に廃棄の方法を確認する

丁寧に使う
Careful use

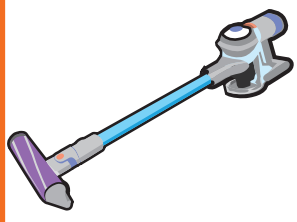
1. 強い衝撃や圧力を加えない
2. 高温になる場所では使用・保管しない
3. 安全な場所で、目の届くところで充電する
4. 異常を感じたら使用を中止する
5. 発火した時はまず安全を確保し、消火器や大量の水で消火する
6. リコール情報を確認する
7. 公共交通機関では、持ち込みルールを守るとともに、留意事項を確認する

正しく捨てる そして資源循環
Correct disposal with better recycling

1. リチウムイオン電池使用の有無を確認する
2. 廃棄する前には電池を使い切る
3. 廃棄方法（メーカー回収や地方公共団体の回収区分）を確認する
4. リサイクルされる廃棄方法を選択する

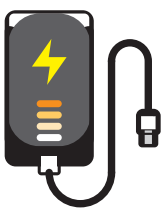
リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例


ワイヤレスイヤホン


コードレス掃除機

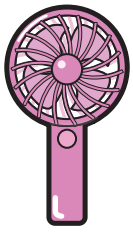

スマホ・ノートパソコン


デジタルカメラ


モバイルバッテリー


加熱式たばこ


電気シェーバー


ハンディファン

リチウムイオン電池のごみ分別方法はお住まいの市町村のルールに従ってください